

**PASMO・Suicaを利用した
無人型営業店舗向けソリューション**

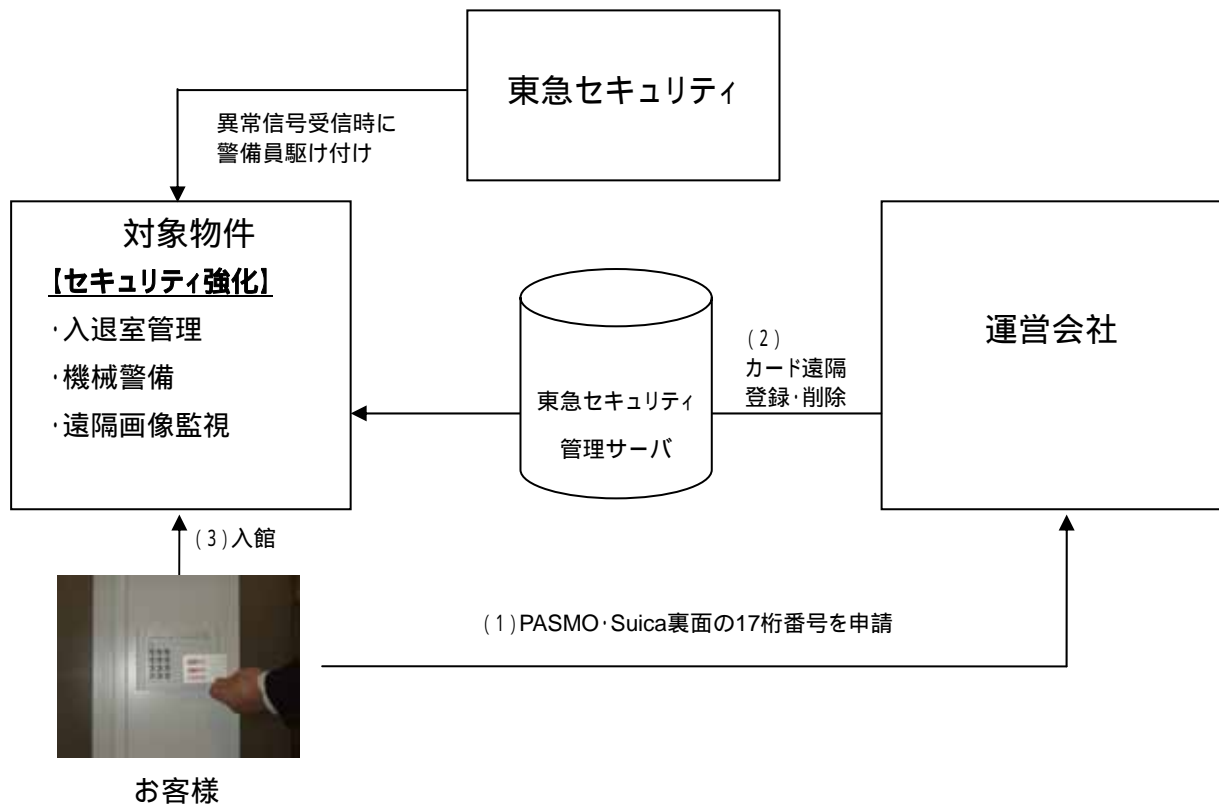
東急セキュリティ株式会社

東急セキュリティ株式会社（東京都世田谷区、代表取締役：波戸 覺）は、交通系ICカードのPASMO・Suicaを利用した入退室管理システム（以下、ICカード乗車券de入退）と、警備会社としての強みである異常信号受信時の遠隔画像監視（防犯カメラ画像の伝送）および警備員駆け付けサービスをパッケージにした商品の提供を開始します。今後、無人型営業店舗を運営される企業へ販売を促進してまいります。

1. 入退室管理システムの概要

ゲートに設置されたカードリーダーにPASMO・Suicaをかざして入館いただくことができ、関係者以外の入館を制限することが可能です。入館に際する事前登録、登録削除については、利用者がお持ちのPASMO・Suicaの裏面に記載されている17桁の番号をもって運営者側が遠隔から行うことも可能となります。

【イメージ図】



2、システム特長

(1) PASMO・Suicaの事前登録

運営者は利用者が所有しているPASMO・Suicaの裏面に記載されている17桁の番号をシステムに事前登録(または削除)します。また、社内ネットワークの利用、もしくは専用のネットワークの構築により、遠隔地からの登録・削除も可能となるため、現地常駐者の人件費コストを削減することができます。

一方利用者は、受付での面倒なカードや鍵の受け渡しなく24時間365日、保有するPASMO・Suicaを利用して自由に施設へ入館することが可能となるため、利便性が向上します。

(2) PASMO・Suicaの利用

PASMO・Suicaをあわせると、既に5千万枚の発行実績があり、今や首都圏公共交通機関を利用する方であれば、必ず1枚持っているカードと言っても過言ではありません。保有率の高いカードが利用できることにより、施設専用カードの発行コストを抑えられます。

また、乗車券や電子マネーに搭載されているセキュリティレベルの高い認証IDを使用しているため、安心して利用いただくことができます。

(3) 機械警備・遠隔画像監視




「ICカード乗車券de入退」の導入により、登録許可された方以外の入館はできませんが、不測の事態に備え、非常押しボタンと防犯カメラを複数台設置し、万が一非常押しボタンが押された場合には、即座に当社管制センターで防犯カメラの画像を確認しながら現地に対して呼びかけを行いつつ、最寄りの待機所から警備員を急行させます。

単なる入退室管理システムの設備導入だけではなく、警備会社ならではの駆け付けサービスを併用することにより、無人でありながらも管理の目が行き届く施設としてご利用頂くことができます。

東京急行電鉄株式会社が2011年2月に川崎市宮前区で開業を予定しているレンタル収納スペース(クラモ鷺沼)へ、「ICカード乗車券de入退」と異常信号受信時の遠隔画像監視(防犯カメラ画像の伝送)および警備員駆け付けサービスをパッケージとして導入します。なお、「クラモ鷺沼」は、お客様の利便性を考慮し、一部時間帯については有人管理を行う予定です。

以上

PASMOは株式会社パスモの登録商標です。
株式会社パスモ商標利用許諾済 第6号

 PASMO マーク  及び  は株式会社パスモが本商品・サービスの内容・品質を保証するものではありません。
株式会社パスモの都合により予告なくPASMOカードが交換されることがあります。
JR東日本 Suica 利用承認第37号
Suicaは東日本旅客鉄道株式会社の登録商標です。
当該承認は、東日本旅客鉄道株式会社が本商品・サービスの内容・品質を保証するものではありません。
東日本旅客鉄道株式会社の都合により、予告なくSuicaカードが交換されることがあります。